



# 阿蘇山ヒルクライム

Mt.ASO Hill Climb

ヒルクライム：2025年11月22日(土) 会場：阿蘇パラマライン（南登山道）11.6km

ファンライド：2025年11月23日(日) 会場：南阿蘇&高森ファンライドコース 60.5km

Ver.2025-1120

## MAY31 cycling 阿蘇山ヒルクライム 2025

### ＜テクニカルガイド＞

#### 1 大会本部

下記の期日、時間に開設します。

2025年11月21日(金) 09:00～18:00

11月22日(土) 05:30～17:00

11月23日(日) 06:30～17:00

#### 2 競技運営

(一社) 熊本県自転車競技連盟が行います。

#### 3 ジャージ・ユニフォーム

JCF登録競技者は、予め登録された所属（JCF加盟団体）のジャージの着用を原則とします。登録チーム以外で市販のウエアを着用する際は、ライセンスコントロールの際に申告し、スタッフの承認を受けてください。なお、未登録（臨時登録）競技者については、この限りではありません。

#### 4 ヘルメット

JCF公認ヘルメット、もしくはJKA認定品（競輪用）、JIS規格の製品を使用してください。ヘルメットのレギュレーションについては、競技規則熟読の上で使用してください。破損、ひび割れ、劣化しているヘルメットの理由に拘わらず参加は認められません。

#### 5 ゼッケン、ヘルメットシール、計測チップ

ゼッケン：折り曲げる、カットする等の加工は行わないでください。発覚した際はペナルティ（+2分）とします。ゼッケンは、腰の位置に縦に2枚、身体中心から左右に5cm程度離して安全ピンで確実に取り付けて下さい。

計測チップ：フロントフォークに確実に固定してください。競技終了後、速やかに大会本部に返却してください。紛失の際は実費を請求します。

ヘルメットシール：ヘルメット前方に貼り付けてください。2枚入っています。1枚はヘルメット用、もう1枚は手荷物を預ける際に受付時にお渡しする袋に利用してください。



## 6 出走サイン

受付を済ませた時点で出走の意志ありと判断させて頂きます。また、スタートエリアにある計測チップの反応テストを必ず行ってください。  
※サインシートへの出走サインの確認は行いません。

## 7 コース試走について

改めて試走の時間は設定しません。下見を行う際は、交通規則を遵守し、規制時間前に行って下さい。  
試走中の事故等のトラブルは、当事者同士で解決してください。また、選手間の接触、落車等による機材破損については、ファンライドも競技中の事故と同様の取扱いします。

## 8 バイクチェック

- 8-1 参加者の責任において、競技規則の規定内であることを確認の上参加してください。競技規則の例外適用（身体形態上の理由）の申請は、受付時に競技者が使用する自転車と共に申し出ください。（書類提出不要）
- 8-2 重量については、競技規則に準拠し、原則6.8kgを下限としますが、今大会特別規則として、純正パーツ（市販、購入時の状態）で組まれており、加工されていないこと。また、重量計測の際は付加物（メーター、ボトル等）を外した状態で、規定の-5%（下限6.46kg）まで許容します。競技団体として、この措置（数値）を、推奨している訳ではありません。また、他の大会の前例になるものではありませんので、ご承知おき下さい。
- 8-3 フィニッシュ直後、バイクチェックを実施し、規則違反が判明した際は、記録は参考タイムとし、順位は降着にて処理します。
- 8-4 役員の判断により、整備不良と見なされた場合は、レース中であっても除外します。
- 8-5 オンボード・カメラについては、受付時に使用の申し出があり、サイクルスポーツのイメージを害するネガティブな映像を配信しないことを条件に、機器の固定（ハンドルより下側）が確実であることを確認できた選手のみ許容します。  
なお、許可を受けた選手は、レース後、主催者より、映像データ（コピー）の提出を求められた際は提出するものとし、主催者が当該データを編集した上で利用することについて、承諾したものとみなします。

## 9 スタート

号砲によるスタートとしますが、測定は各選手がスタートラインを通過時に測定を開始し、フィニッシュラインを通過した際に計測を終了するタイムトライアル方式とします。フィニッシュの着順とザルトの順位は必ずしも一致するものではありませんので、予めご承知おき下さい。

## 10 機材・飲食料の補給について

- 10-1 機材トラブル対応はコース上、すべてのエリアで認めますが、必ずコース左側で行なってください。コース中央、右側等で行った場合はペナルティ（+2分）の対象とします。また、規制時間内（8:00～12:30）の競技コース内への車両による移動や、機材搬入のための乗り入れは認めません。
- 10-2 今大会はマヴィックジャパンのニュートラルサポートが入ります。
- 10-3 牧場展望所でニュートラル飲料のサポートを行います。
- 10-4 ボトル、ゴミ等をコース上に投棄した際は、1事象につきペナルティ（+2分）を与えます。

## 11 競技からの除外

- 11-1 制限時間は、各カテゴリー共通90分とします。特別規則として、下山開始時刻である11:00まで許容しますが、走行中であつ

ても、スタッフが11:00までにフィニッシュできないと判断した際は、棄権扱いとし、収容させて頂きます。

11-2 自己申告により棄権する際は、近くのスタッフにその旨を伝え、その場で計測チップを渡して下さい。

11-3 失格の通告、または、競技からの除外の通告を受けた選手、棄権した選手は、直ちにコースから離脱し収容車に乗車してください。原則、11:00以前に逆走（下山）してアスベクタに戻ることはできません。

## 1.2 参加者の義務

12-1 自転車乗車時のみならず、移動の際は交通規則を遵守し、トレーニング中、競技中に關係なく公認・推奨ヘルメットの使用はもちろんのこと、競技中は自身の走行ラインを守り、安全への配慮を怠らないように心掛けて下さい。

12-2 競技中、ファンライドとも「左側通行」にてお願いします。ヒルクライムレース中に追い越しが発生する際も極力左側車線を走行してください。やむを得ず一時的に左側車線に戻ってください。

12-3 ファンライドの際は左側通行（キープレフト）を遵守し、サイクルスポーツのイメージ向上に努めて下さい。

## 1.3 その他

13-1 駐車場については、係員の誘導に従い、C駐車場及び、第1駐車場を使用してください。

13-2 11/21(金)、11/22(土)はメカニックサービスを実施しますのでご利用下さい。また、ヒルクライム当日はマヴィックジャパンによる、ニュートラルサービスを行います。

13-3 11/22(土)8:00～12:30の間は、競技車両を除きヒルクライムコース内への車両の乗り入れは出来ません。

13-4 本大会の競技等を撮影する目的のドローンの飛行は、主催者が行う場合を除き認めません。

13-5 大会期間中の機材紛失、試走及び競技中の接触事故などのトラブルは、主催者はその責任を負いません。

13-6 主催者側でも本大会の競技及びファンライド中の事故等に適用される賠償保険及び傷害保険に加入しますが、参加者側での加入を推奨します。

13-7 テレビ熊本（TKU）による、YouTube配信を予定しています。

## 1.4 公式写真

下記サイトに公式写真が公開されます。QRコードを読み込み、閲覧はか手続きについてはご自身でお願いします。



## 1.5 コース

15-1 ヒルクライムコース <https://x.gd/VJF75>

15-2 アスペクタ→スタート移動 <https://x.gd/jsobt>

15-3 ファンライドコース <https://x.gd/X1tpE>

## 16 連絡先



一般社団法人熊本県自転車競技連盟 事務局

e-mail [info@kumamoto-cf.jp](mailto:info@kumamoto-cf.jp) 携帯 070-1943-4166 (事務局)